

学校通信『自分に自信と夢を』 第75号 文責 古澤

後期スタート ～ 10月の教育活動の中から ～

令和2年度の後期がスタートして2週間が経ちました。10月15日(木)の後期始業式では3年生・6年生の各クラスの代表から、後期の目標(頑張りたいこと・取り組みたいこと等)の発表がありました。校長からは、「人権スローガン」「夢中で学ぶこと」「挑戦・感謝・支え合い 困難に打ち勝て」の3つの話をしました。今号では、「人権スローガン」について紹介します。

友だちに優しい大津小 ～ 人権スローガン ～

- 10月6日に、給食時間の放送で、今年の人権スローガンが発表されました。「相手をきずつけない言葉で、自分の気持ちを伝え、友達との相談にのれる仲間になろう」です。皆さんの教室にも、人権委員会の皆さんが書いたスローガンのポスターが貼ってあると思います。
- 後期は、まずこの人権スローガンを考えながら、仲間づくりをお願いします。仲間づくりの前に、友だちの名前に「さん・くん・ちゃん」を付けていますか。あなたの学級では、あだなや呼び捨ては、ありませんか。皆さん、自分を、自分たちを振り返ってください。
- 「友だちに優しい大津小」を目指しています。名前に「さん・くん・ちゃん」をつけると次に出てくる言葉が柔らかくなります。優しくなります。相手を傷つけない言葉によって、温かい会話・優しい会話が広がり、そして安心して相談できる大津小学校にしましょう。

相手をきずつけない言葉で
自分の気持ちを伝え
友達の相談にのれる仲間になろう

本校では、「命を大切にする大津小」「友だちに優しい大津校」を目指し、人権教育をはじめ様々な機会や場を捉えて、命や友だちのことを学び、考えたことを行動や態度に現す取組をしています。

人権委員会から本年度の人権スローガンが発表されました。現在、児童玄関正面の壁に掲示してあり、登校後に最初に見ることになります。この

人権スローガンが、児童一人一人の心に響き、[自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること]ができるようになり、具体的な行動に現れるように、後期も人権教育を推進して参ります。

楽しかった矢護川公園探検！

2年生は、生活科の学習で矢護川公園の探検に行きました。今年は3密を避けるために2日間(2学級ごと)に分けて実施しました。当日は天候にも恵まれ、自然体験を積み重ねていました。

子ども達がとっても楽しみにしていた矢護川公園に行ってきました。生活科の学習の「ときどきわくわくまちたんけん」「生きものなかよし 大きくせん」「みんなでつかうまちのしせつ」「もっとなかよしまちたんけん」など多くの単元の学習のために行きました。矢護川公園は、自然がいっぱいで、子ども達も大喜び。ずぶ濡れになって川遊びをする子ども、虫探しに熱中する子ども、小さな山でゴロゴロしている子どもなど、思いっきり好きな遊びを堪能しました。大津町には素敵なおとこがいっぱいですね。子ども達ますます大津町を好きになったことと思います。バスに乗る経験もできて良い体験になりました。【2年学年だよりより】



増築・改修工事 ⑤



9月28日



10月5日



10月9日



10月19日



10月26日

10月に入り、約一ヶ月の改修工事で、広くなる職員室の床と屋根が出来上がりました。

挑戦・感謝・支え合い 困難に打ち勝て！